

様式第8号

生駒市市民活動支援事業実績報告書

平成 25年3月27日

生駒市長 山下 真 殿

団体名 生駒の地域医療を育てる会

代表者名

加藤 洋八郎

所在地

生駒市

電話

0743-

平成24年9月27日付け 第149号をもって交付決定のあった支援対象事業に係る実績報告について、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 支援対象事業の名称 医療連携における『かかりつけ医』の役割を考えよう！

2 支援対象事業の完了年月日 平成25年3月26日

3 支援金の交付決定額 103,762円

4 支援金の既交付金額 0円

5 支援金対象事業の経費精算額 269,758円

【添付書類】

(1) 事業報告書

(2) 支援対象事業に係る収支決算書(様式第9号)

(3) 内訳書



事業報告書

事業の名称	医療連携における「かかりつけ医」の役割を考えよう！
事業の実施時期  実施場所・内容	<p>1. 7月29日（日）講演会『かかりつけ医を持とう！』            実施場所：コミュニティセンター402・403会議室            内容：近畿大学医学部伊木雅之教授から日本や海外の医療制度や医療費、かかりつけ医を持つメリット・かかりつけ医の選び方・かかりつけ医に求めるものなどかかりつけ医についての総論を説明して頂いた。            参加人数：55人（会員13人、一般42人）</p> <p>2. 10月20日（土）講演会『かかりつけ医の現状と課題』            実施場所：生駒メディカルセンター大会議室            内容：生駒市医師会溝口精二先生から生駒市のかかりつけ医の実状、医師会の役割・活動、生駒市の医療の課題などご講演いただいた。            参加人数：47人（会員11人 一般36人）</p> <p>3. 11月12日（月）先進地視察バスツアー            実施場所：宇治徳洲会病院、京都医療センター、完岡医院（いずれも京都府）            内容：地域共通診察券を利用した地域医療連携の実態を見学。            参加人数 21人（会員11人 一般10人）</p> <p>4. 平成25年3月9日（土）講演会『生駒の医療の未来像』            実施場所：たけまるホールの小ホール            内容：生駒市立病院の院長予定者今村正敏医師から生駒市立病院が提供する医療、かかりつけ医と市立病院の連携などご講演いただいた。            参加人数：74人（会員17人 一般57人）</p> <p>5. その他 講演会等の案内と報告            ①平成24年9月8日（土）福祉と健康のつどい            実施場所：コミュニティセンター            内容：7月29日の講演会について報告展示            ②平成24年10月5日（金）～7日（日） 自主学习グループフェスタ            実施場所：たけまるホール            内容：10月20日の講演会の案内を展示            ③平成25年2月23日（土）らら祭り            実施場所：コミュニティセンター            内容：3月9日の講演会の案内を展示</p>

<p>事業の成果</p>	<p>1の講演会では、日本の医療の現状やかかりつけ医とはどのような医師であるかという、24年度事業のベースとなる知識を習得した。</p> <p>2の講演会では生駒市の医療の現状やかかりつけ医の実状について情報を得、生駒市の医師会では“かかりつけ医”の機能は果たしてはいるが、欧米の専門医としての家庭医に相応しい医師はほとんどいないと説明を受け驚いた。</p> <p>3のバスツアーでは地域共通診察券やポケットカルテを活用し、かかりつけ医と病院の連携を推し進める先進的な取り組みを学んだ。</p> <p>4の講演会では生駒市立病院で提供される医療、かかりつけ医と市立病院との連携の青写真が見えた。</p>
<p>課題（今後の方向）</p>	<p>① 本年度は「かかりつけ医」の定義や「かかりつけ医」の実状を学んだ。次年度も引き続き「かかりつけ医」をテーマに、市民、開業医、病院勤務医等で話し合い、生駒の地域医療を安心なものにするために市民、医療従事者双方にとって理想のかかりつけ医像を探っていく。</p> <p>② 医療連携における地域共通診察券活用の可能性を探る。</p>

【添付書類】

(1) 支援対象事業の成果が分かるもの

## 支援対象事業に係る収支決算書

体 名 生駒の地域医療を育てる会

業の名称 医療連携における『かかりつけ医』の役割を考えよう！

収入 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
生駒市支援金	103,762	
事業収入	87,400	バスツアー参加費@3,800X23人
自主財源	78,596	
合計	269,758	

支出 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
賃金	7,000	講演会の司会、資料作成等
報償費	83,270	講師謝礼等
旅費	1,300	高速道路通行料
消耗品費	5,144	コピー用紙等
食糧費	36,757	講師のお茶、バスツアー昼食代
燃料費	0	
印刷製本費	46,855	配付資料・企画案内印刷代等
通信運搬費	7,060	企画案内郵送費
保険料	672	バスツアー参加者用保険
委託料	0	
使用料及び賃借料	74,800	会場使用料、バス貸し切り料等
原材料費	0	
備品費	0	
その他	6,900	拝観料
合計	269,758	

支出項目の内訳書

項目	金額（円）	内訳
	支援対象経費額（円）	
賃金	7,000	別紙に記載 司会 4200 円 報告 1400 円、資料作成 1400 円
	7,000	
報償費	83,270	講師謝礼 11/12 30,000 円 3/9 45,000 円、お土産代 8270 円
	75,000	
旅費	1,300	11/19 通行料 1,300 円
	1,300	
消耗品費	5,144	コピー用紙等
	5,144	
食糧費	36,757	講師お茶代 532 円、バスツアー昼 食代 36,225 円
	532	
燃料費		
印刷製本費	46,855	配付資料印刷代 3605 円、 ニュース掲載印刷代 173,000× 1/4=43,250 円
	46,855	
通信運搬費	7,060	案内郵送代 別紙に記載
	7,060	
保険料	672	11/12 ツアーボランティア保険 料 @ 28 円 × 24 人 = 672 円
	672	
委託料		
使用料及び 賃借料	74,800	会場使用料 9300 円（別紙に記載） 11/12 バス貸し切り料 63,000 円
	72,300	
原材料費		
備品費		
その他	6,900	拝観料
	0	
合計	269,758	
	215,863	